

事業報告書

令和3年度

社会福祉法人 府中清心会

事業報告

今年度もコロナ対策で行事を時間を変えての集合や野外で行うことが多かった。濃厚接触者の基準も時間だけの決定から、保育者がマスクをしていることから除外となり、職員確保がしやすい方向とはなったが、家庭感染が目立つようになり、家庭で感染者がいると伝染していくこととなり、その場合での濃厚接触者として職員が休む場合が見られるようになった。保育園を取り巻く環境がなかなか保護者とのコミュニケーションがとりにくくなっているため、今年度来年度に向けて保育園環境を変えていくこととした。今年度、南分倍保育園では乳児ロッカーを容量が多くなるものに変えたり、二階に上がる手すりを変えたりした。また、分倍保育園では屋上に運動ができる整備を実施した。保護者が保育園の環境整備を考えていると感じられるように工事を実施した。行事を行うたびに保護者からコロナ禍の中で実施してくれるのはありがたいとお話しはいただいているが、保護者自身が感じてほしいと工事などを実施した。今後も保護者とのコミュニケーションの重要性を前提に毎日の保育を実施していきたい。

府中市においては認証保育所が1カ所設置されることとなっているが、ほぼ待機児減少対策は解消に向かっている。年度において異なるが1歳児や2歳児に多少の待機児が存在する。府中市総合計画によると令和7年には0にする計画であり、ほぼ達成すると考えられる。令和4年5月現在、未充足は府中市で404名となっている。未充足の構成は3歳以上児が348人で86パーセントと定員の入所人員との差が大きい。当法人も南分倍保育園が9名、分倍保育園が17名といずれも3歳以上児が未充足である。定員についての考え方が職員数と一体になっており、今後現状に合わせた職員数にすべきか、検討しなくてはならない。

職員の定着に関しては南分倍保育園が3名、分倍保育園が5名で個々の事情ではあるが改善の余地があるところでは修復しなければならないが、分倍保育園は設立後職員の退職はほとんどいなく、今年度に集まってしまった感がある。今後も人材確保を念頭に運営していく予定である。

1. 業務分担

(ア)職員業務分担

別表による

(イ)外部委託

	南分倍保育園	分倍保育園
経理税務会計	木村会計事務所	木村会計事務所
足拭きマット等リース	(株)エルビー	なし
布オムツリース	休止	休止
警備保障	セコム(株)	セコム(株)
下水道受水槽点検整備	(株)日野衛生公社	(株)日野衛生公社
ゴムウェーター点検	クマリフト(株)	東芝エレベーター(株)
電気設備点検	財)関東電気保安協会	財)関東電気保安協会、日本テクノ
消防設備点検	界面防災(株)	界面防災(株)
社会保険業務	市川労務管理事務所	市川労務管理事務所
蒲団乾燥	サンクリーン小林	なし
給食調理	なし	(株)三恭

2. 職員会議実績報告

(ア)職員会議

月一回、常勤職員全員が出席し、保育の方針について現場との調整を図る。また、行事の打合せや問題点、気づいた点、改善点等を事前に出して、問題調整を行った。

(イ)チーフ会議

月一回程度、チーフを集め、行事の役割分担や進行方法等の確認、実施に当たっての問題等調整に当たり、他の職員に伝達し、実施責任を持って当たった。

(ウ)カリキュラム会議(南分倍)

月一回、前月の指導計画の反省を行い、子どもの状況を方針及び指針等に基づき、次月の保育の方向性を定めた。

(エ)学年会議(分倍)

各学年の代表者を集め、問題点や実施の確認などを行った。

(オ)給食会議

(南分倍)月一回、献立を作成するにあたり、次月の給食の方向性を定めた。

栄養目標量、献立内容、食材の種類、喫食状況などを視点にした。

(分倍)毎月一回程度、委託業者とチーフ、職員担当が次月の給食の方向性を定めた。

上記とは別に

法人内の保健会議、給食会議を毎月一回程度、「たより」の作成時に共通の目標等の会議を電話などで開いた。年目標「食べたいものが増える子ども」をできるだけ努力した。

主任会議は期に一度程度実施予定であったが、保育の内容に関する全体的な計画や年間、月間カリキュラムの内容の一致を電話連絡などで通して実施した。

—3. 地域との連携—

(ア)地域交流

南分倍保育園では今年度も下記の通り予定していたが、感染症拡大を受け、中止とした行事もあった。

・地域における異年齢事業

一日動物園 南町かえて通り公園 感染症拡大の影響を受け、中止とした。

・世代間交流事業

敬老の日 9/20 祖父母へ写真とメッセージカードを送った。

運動会 10/9 感染症対策を施しながら、クラスごとに実施した。

新年会 1/8 感染症対策を施しながら、平日に人形劇を鑑賞した。

・カリキュラム説明会(保護者への育児講座)

9/9 1/13 感染症拡大の影響を受け、年3回書面にて実施した。

(4月、9月、1月に書面配布)

・乳児と母親の交流会(地域の子供たちと親子で保育体験を行う)

5/27 6/22 7/21 9/17 10/21

11/19 12/16 1/20 2/8

上記日程での実施を予定していたが、感染症拡大の影響もあり、参加者はいなかった。

・府中市社会福祉協議会ボランティア、中学校職場体験

ボランティアは8月に中学生1名を受け入れた。職場体験も例年通り受け入れる予定であったが、先方より今年度は中止との連絡があった。

・保育園卒園児との交流

新年会 1/8 感染症拡大の影響を受け、在園児のみとした。

同窓会 5/8 感染症拡大の影響を受け、延期とした。

夏祭り 7/17 感染症対策を施しながら、クラスごとに実施した。

卒園児と在園児が交流し、卒園児が自分の成長を知ると共に、在園児が小学校への期待を持てるよう努める予定としていたが、感染症拡大の影響を受け、機会を設けることが難しかった。

分倍保育園

同窓会 令和元年度、令和2年度の同窓会の実施が難しかった為、近況報告をアルバム形式にして作成し、郵送した。

夏祭り 7/16 感染対策を施しながら、保育の中で実施した。

運動会 10/16 学年毎に美好町広場にて実施。乳児組に関しては悪天候により中止。

生活発表会 1/29 地域の自治会の方を招待する予定だったが、感染症拡大の影響を受け、中止とした。3月に保育の中で「発表会ごっこ」として、個々の成長を発表し合う機会を設けた。

保育参観・懇談会 前期は感染拡大の影響で中止となったが、後期は時間短縮、規模縮小等しながら実施。日々の子どもの様子を動画にして、保護者の方にお子さんの保育園での様子、成長を感じてもらえるよう工夫した。

美好町二丁目自治会に朝の登園時の安全確保のための見守りをお願いした。

4. 職員状況

(ア)職員状況

南分倍保育園退職者(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

常・非常勤の区別	職種	年齢	退職年月日	在籍年数	退職理由
非常勤	保育士	60	R3.4.30	7年1ヶ月	8
常勤	保育士	29	R4.2.28	2年11ヶ月	8
常勤	保育士	22	R4.3.31	2年0ヶ月	8
非常勤	保育士	25	R4.3.31	5年0ヶ月	8

(注)退職理由は、「1 定年、2 結婚、3 出産、4 病気、5 育児、6 転職(他の社会福祉施設)、7 転職(その他)、8 その他」

分倍保育園退職者(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

常・非常勤の区別	職種	年齢	退職年月日	在籍年数	退職理由
非常勤	看護師	49	R3.6.30	5年3ヶ月	8
非常勤	事務員	41	R4.3.31	2年10ヶ月	8
常勤	保育士	57	R4.3.31	7年0ヶ月	8
常勤	保育士	27	R4.3.31	6年0ヶ月	8
常勤	保育士	29	R4.3.31	6年0ヶ月	8
常勤	保育士	29	R4.3.31	7年0ヶ月	8
常勤	保育士	27	R4.3.31	7年0ヶ月	8

(注)退職理由は、「1 定年、2 結婚、3 出産、4 病気、5 育児、6 転職(他の社会福祉施設)、7 転職(その他)、8 その他」

(イ)健康管理

定期健康診断実施

令和3年6月と令和4年3月に非常勤職員を含め、全職員が若林医院他による健康診断を受診した。

5. 研修

(ア)研修計画

専門性の必要性がますます高まっている。特に子育て支援の役割への認識を高めるよう園内外での研修の充実を図った。

今年度も府中市私立保育園研修会の会員として研修などを受けた。また、夏期中に開催される研修会にも参加した。保育業者主催の動画による研修なども受けた。

園内研修に講師(ワイルドスポーツ)を招き、連続研修を計画した。

南分倍保育園では月に一度、講師(チャイルド社幼児教育部)を招き、知育教室を実施し、連続研修を計画した。

6. 福利厚生

新年度会、年度末会は全職員を集め親睦を図る予定だったが、感染症拡大の影響を受け、感染症対策をとりながら昼食を取り、親睦を図った。

インフルエンザなどの予防接種代金半額を負担した。

7. 建物設備

(ア)安全・衛生点検

毎月一回、点検表に基づき、園内外の安全を点検した。

園内の清潔を保つため清掃には十分注意した。ノロウイルス・インフルエンザなど感染症が一人でも発生した際には室内消毒を実施した。

(イ) 建物及び建築設備の状況

南分倍

ア 建物の使用内容に変更 無し

イ 建築物の定期報告

当園設計者(有)大谷忠建築設計事務所に依頼した。

届出年月日	令和元年8月6日
-------	----------

(今年度なし)

ウ 建築設備の定期報告

当園設計者(有)大谷忠建築設計事務所に依頼した。

届出年月日	令和3年9月6日
-------	----------

エ 簡易専用水道（10 m³以上の受水槽）

設置 日野衛生公社設備点検

検査年月日	令和3年6月5日 令和3年12月10日
-------	------------------------

また、法的に必要なダムウェーター（昇降機）点検は毎月実施した。

分倍保育園

ア 建物の使用内容に変更 無し

イ 建築物の定期報告

当園設計者（有）大谷忠建築設計事務所に依頼した。

届出年月日	令和元年8月6日
-------	----------

（今年度なし）

ウ 建築設備の定期報告

当園設計者（有）大谷忠建築設計事務所に依頼した。

届出年月日	令和3年8月25日
-------	-----------

また、法的に必要なエレベータ点検は毎月実施した。

(ウ) 消防設備等の管理状況 南分倍

設備点検及び報告

定期点検及び消防用設備等の報告

定期点検（年月日）①	令和3年9月21日
②	令和4年3月25日
消防署への直近の届出	令和4年3月29日

防災設備について外部（界面防災）に委託し、点検を実施した。

消防署の立入検査は、今年度はなかった。

(ウ) 消防設備等の管理状況 分倍

設備点検及び報告

定期点検及び消防用設備等の報告

定期点検（年月日）①	令和3年9月21日
②	令和4年3月25日
消防署への直近の届出	令和4年3月29日

防災設備について外部（界面防災）に委託し、点検を実施した。

消防署の立入検査は、今年度はなかった。

8. 災害対策の状況

(ア)非常用備蓄食品

食料3日分確保の状況である。期限がきたものは順次入れ替えていく。

(イ)消防計画

① 防災訓練などの実施計画

毎月火災あるいは地震災害を想定し、避難誘導訓練・通報訓練・消火訓練を実施した。

南分倍保育園

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練実施日		23	21	18	16	20	1	29	4	17	21	18	11
想定 of 災害 種別	地震	○	○		○		○		○		○		○
	火災	○		○		○		○		○		○	
訓練内容	避難誘導訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	通報訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消火訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水害訓練							○						
引取り訓練							○		○				
不審者訓練											○		

分倍保育園

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練実施日		16	19	16	5	7	1	28	30	21	31	16	28
想定 of 災害 種別	地震	○		○	○	○	○	○	○	○		○	
	火災		○			○			○		○		○
訓練内容	避難誘導訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	通報訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	消火訓練	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

その他の訓練													
引取り訓練						○							
不審者訓練													

② その他

・毎月、消防署へ避難訓練の報告を行った。

(南分倍)1月 不審者が侵入した事を想定し、不審者訓練を行った(27日)

(南分倍)9月 多摩川の氾濫等を想定して、水害訓練を行った(17日)

(分倍)7月 散歩に出かけているクラスを対象に地震訓練を行った(5,6,7,8,9日)

(7月31日、8月7,14,21,28日)

(分倍)8月 職員の少ない土曜保育の時間帯に地震訓練を行った

(7月31日、8月7,14,21,28日)

9. 保育の状況

(ア)職員構成(保育)

南分倍保育園

職務	担当	児童数
統括園長	木下 義明	
施設長	竹田 絵美	
チーフリーダー	岡野 裕子	
サブチーフリーダー	山下 睦美	
乳児チーフ	玉井 理恵	
幼児チーフ	大森 由香里	
ゆり組 5歳児	佐々木 彩	22名
ひまわり組 4歳児	大森 由香里	22名
すみれ組 3歳児	中沢 茉由(3月まで) 水科 美穂	22名
うさぎ組 2歳児	玉井 理恵 阿久津 知子 宮村 陽子	18名
りす組 1歳児	奥居 有佐 松井 美佳 飯島 真子	15名
ひよこ組 0歳児	相澤 佳子 森 貴代美	6名
幼児生活指導	荒巻 麻美(2月まで)	

保健	南 美希	
給食調理	古木 香織 金本 有海 藤木 廣美 藤原 志保 竹田 千恵子	
事務	谷中 祥雄	
アシスタント	森 恵美子 佐藤 愛 吉田 尚子 伊藤 好子(4月まで) 米谷 愛美(3月まで) 鴫矢 恵利子 島田 圭子 和田 実麗(9月より)	

分倍保育園

職務	担当	児童数
園長	木下 義明	
チーフリーダー	田中 晃子	
乳児チーフ	池本 彩香	
幼児チーフ	伊藤 夏紀	
ゆり組 5歳児	田中 比呂子 荒井 香奈	30名
すみれ組 4歳児	玉木 美里(3月まで)	26名
たんぽぽ組 4歳児	桜井 枝実(3月まで)	
ちゅうりっぷ組 3歳児	徳住 祐子	23名
もも組 3歳児	佐藤 淳子	
うさぎ組 2歳児	寺崎 愛子 松谷 知佳(3月まで)	24名
こあら組 2歳児	川上 美希 加藤 美枝	
りす組 1歳児	大屋 かほり	20名

あひる組 1歳児	杉本 悠子 萩原 明子 入佐 節子	
ひよこ組 0歳児	島田 みなみ 近藤 千穂(3月まで)	6名
看護師	青木 知里 並木 貴子(6月まで)	
食育担当	石井 壽美 竹村 こず絵	
事務	鈴木 美津子 中富 美紀(3月まで) 渡辺 由布子(3月より)	
フリー	蓮見 弥生(3月まで) 塚本 花菜恵	
アシスタント	稲垣 清美 早川 広子 平田 敬子 本田 裕子 兼松 直子 栢木 礼子 板垣 亜美 石上 美枝 伊藤 眞知子	

(イ)全体的な計画

今年度は府中市保育課の指導により作成した全体的な計画を年間を通じて保育に活用し、職員全体に周知した。今後も子どもの状況等により変更すべきところは変更する。

(ウ)指導計画

月間カリキュラムは常に現在の子どもの状況とすりあわせを行ってきた。
計画・実施・評価・反省のサイクルを今年度も進めてきた。

10. 給食の状況

(ア) 栄養目標量と給与栄養量

毎年4月と運動量が増える10月で見直している。

栄養目標量	エネルギー (Kcal)	蛋白質 (g)	脂質 (g)	カルシウム mg	鉄 mg	ビタミン A	ビタミン B1	ビタミン B2	ビタミン C	食塩相当量	割合 ※
1~2歳児	504	18.9	15.1	231	2.3	196	0.27	0.31	18	1.5	50%
3~5歳児	572	21.4	17.2	257	2.3	198	0.31	0.36	18	1.6	45%

※4月1日の基準に対する給食で提供する給与目標量の割合

(イ) 衛生管理

栄養士や0歳児担任、看護師などの調理・調乳担当者（パート・研修職員含む）に0-157を含めた細菌検査を毎月実施した。

(ウ) 調理担当者の健康及び調理室内の衛生

毎日始業前に点検表に基づき衛生を実施した。年間清掃計画に基づき清掃を実施した。

11. 児童の健康管理

(ア) 定期健康診断

a) 内科

嘱託医：加藤匡志医師（南分倍：年間36万円、分倍：54万円）

・南分倍：5月21日、11月19日に実施（全園児対象）

0歳児については毎月1回健診を実施

・分倍：5月17日、11月15日に実施（全園児対象）

0歳児については毎月1回健診を実施

b) 歯科

嘱託医：小川弘純医師（南分倍）、渡邊康文医師（分倍）

・南分倍：6月17日に実施

・分倍：6月24日に実施

(イ) 保健行事

南分倍保育園

月	行事名	対象者
4月	SIDS対応訓練	職員
5月	春の健康診断	全園児
6月	健康教育（歯磨き指導）	幼児

	健康教育(手洗い指導) 歯科健診 春の健診未受診者フォロー 健康診断	幼児 全園児 未受診者 対象職員
7月		
8月	視力検査 健康教育(目の話)	5、4歳児 5、4歳児
9月		
10月	歯科健診フォロー	対象者
11月	秋の健康診断 健康教育(手洗い指導)	全園児 幼児
12月	秋の健診未受診者フォロー	未受診者
1月		
2月	新入園児健診・面接	新入園児
3月	健康診断	対象職員

<毎月実施>

- ・身体計測(全園児) ・園庭消毒 ・感染症調査
- ・0歳児健診 ・ほけんだよりの発行
- ・細菌検査(給食・乳児担当職員、看護師、その他シフト上必要な職員)

<不定期実施>

- ・爪、耳あか、頭髮のチェック ・救急用品のチェック・補充、
- ・保育室環境衛生管理 ・室温・湿度管理
- ・病状調査(長期経過観察児、年度末調査及び必要時)
- ・プール衛生管理(夏季のみ)

<研修>

- ・府私保保健部会研修

分倍保育園

月	行事名	対象
4月	事業説明会	新入園児保護者
5月	春の健康診断	
6月	歯科健診 春の健診未受診者フォロー 健康教育(プライベートゾーンの話) 健康教育(歯のはなし)	全園児 未受診者 4、5歳児 4、5歳児

7月		
8月	健康診断	対象職員
9月	健康教育(目の話) 視力検査	5歳児 5歳児
10月	健康教育(和式トイレの使い方)	3歳児
11月	秋の健康診断 健康教育(手洗いチェック) 健康教育(手洗い)	全園児 5歳児 5歳児
12月	秋の健診未受診者フォロー 健康教育(手洗いチェック) 健康教育(手洗い)	未受診者 2,3,4歳児 2,3,4歳児
1月		
2月	新入園児面接・健診 健康診断	新入園児 対象職員
3月	健康診断 事業説明会	対象職員 在園児保護者

<毎月実施>

- ・身体計測(全園児)
- ・感染症調査
- ・0歳児健診
- ・ほけんだよりの発行
- ・細菌検査(調乳担当職員)

<不定期実施>

- ・爪、耳あか、頭髪のチェック
- ・救急用品のチェック・補充、
- ・保育室環境衛生管理
- ・室温・湿度管理
- ・病状調査(長期経過観察児、年度末調査及び必要時)
- ・プール衛生管理(夏季のみ)

<研修>

- ・府私保保健部会研修

12. 事故・安全管理

<受診事故>

- ・南分倍保育園14件、分倍保育園13件。内容は別紙参照。

<安全管理>

- ・遊具の定期点検
- ・SIDS対策(睡眠チェック、午睡センサーの導入等)
- ・ハザードマップの作成
- ・ヒヤリハットの集計・共有
- ・賠償責任保険 日動火災海上保険(株)への加入

1名につき5千万円 1事故につき1億円に加入している。

南分倍:451,900円 分倍:662,120円

13. 食物アレルギー 除去食実施児

アレルギー対応として2園とも原因物質の完全除去を行った給食を提供している。

ナッツ類(カカオを除く)、ソバ、いくらについては園で提供していない。

南分倍保育園

クラス	氏名	アレルゲン	対応
1歳児クラス	H.I	鶏卵	保護者呼出、受診
1歳児クラス	K.K	鶏卵	内服預かり
1歳児クラス	R.S	鶏卵	保護者呼出、受診
2歳児クラス	H.O	鶏卵	内服預かり
5歳児クラス	Y.S	鶏卵	保護者呼出、受診
5歳児クラス	A.T	小麦、魚類*	内服預かり

*:医師の指示により、4月よりサケ、マグロ、しらす、サバは除去解除。12月よりブリ、イワシ、カツオ、カジキについても除去解除となっている。

分倍保育園

クラス	氏名	アレルゲン	対応
0歳児クラス	H.A	鶏卵	保護者呼出、受診
2歳児クラス	K.N	そば	保護者呼出、受診
3歳児クラス	S.H	いくら	保護者呼出、受診
3歳児クラス	D.K	鶏卵	内服預かり
3歳児クラス	N.K	鶏卵、乳、ピーナッツ	内服預かり
3歳児クラス	S.Y	鶏卵、大豆	保護者呼出、受診
5歳児クラス	S.S	いくら、えび、かに	保護者呼出、受診
5歳児クラス	M.Y	牛乳、乳製品	内服預かり
5歳児クラス	T.M	いくら	内服預かり

— 14. 感染症 —

南分倍保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
胃腸炎						1				1	1		3
伝染性膿痂疹										1			1
手足口病										1			1
RSウイルス感染症				1	1	9							11
水痘(帯状疱疹)			1									1	2
突発性発疹		1		1					2				4
不明熱				25	15	13							53
新型コロナウイルス感染症						1				3	13		17
計	0	1	1	27	16	24	0	0	2	6	14	1	92

分倍保育園

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
感染性胃腸炎	2	2	11			1			1		2	9	28
胃腸炎		4	6					1	9			10	30
溶連菌感染症						1	1	1					3
ヘルパンギーナ									6				6
伝染性膿痂疹				1									1
突発性発疹	1		1		1		1		1				5
RSウイルス感染症					2								2
アデノウイルス感染症						1							1
水痘(帯状疱疹)							1						1
新型コロナウイルス感染症										3	7	2	12
計	3	6	18	1	3	3	3	2	17	3	9	21	89

感染症まとめ

新型コロナウイルス感染症蔓延防止策を前年度に引き続き行っている。また、国等による指示や厚生労働省による「保育所における感染症対策ガイドライン」に従い、感染予防に努めた。保護者も症状が出た時の早期受診・報告、体調不良後の療養、感染症流行について問い合わせ等、感染症に対して意識が高い様子が見られた。

感染症蔓延防止対策の効果もあり、感染症が園内に長期にわたって蔓延することはなかったと言える。新型コロナウイルス感染症対策も含め、感染症対策については引き続き対策が必要と思われる。

<南分倍保育園>

7月末、原因不明の発熱が流行し、一日の発症者が10名を超えたため、保健所に報告し、早期収束のため環境消毒等を行った。一週間ほどで収束している。

コロナウイルス感染症については、9月に1名、1月に5名(うち職員1名)発症し、関係各所に報告、相談を行い、濃厚接触者の隔離、健康観察、環境消毒、休園等、感染症蔓延防止対策を行った。また、園の状況について、保護者へ情報提供も適時行った。

<分倍保育園>

感染性胃腸炎、胃腸炎の児が多く見られ、5月、7月、2月に保健所に報告し、早期収束のために環境消毒等を行った。一週間ほどで収束している。コロナウイルス感染症については1月中旬より感染者が発生している。関係各所に報告、相談を行い、濃厚接触者の隔離、健康観察、環境消毒、休園等、感染症蔓延防止対策を行った。また、園の状況について、保護者へ情報提供も適時行った。

—15. 感染症の予防対策—

感染症の予防については、厚生労働省による「保育所における感染症対策ガイドライン」に準じ、室内環境消毒に濃度70%以上のアルコール製剤による室内環境消毒、嘔吐下痢時に次亜塩素酸ナトリウム液による環境消毒、症状のある児の早期隔離、保護者へ流行のお知らせ、早期受診等対策を取っている。

また、新型コロナウイルス感染症蔓延防止策として、常時の感染症対策に加え児と職員の健康管理、職員のマスク着用、手洗い奨励、紙タオルの使用、行事の規模縮小等、国の指針に従い対策を取っている。

園児に向けては、日頃より手洗い場にポンプ式泡石けんを置き、手洗い、うがいを励行している。手洗い指導も行っている。

保護者への働きかけとして、来園時のマスク着用、アルコールによる手指消毒を励行、玄関前の掲示やほけんだよりによる注意喚起、発熱時は解熱後24時間経過してから登園を周知、徹底する等も行った。

職員に対しては、勤務時のマスク着用、手洗い・手指消毒の励行、消毒方法の指導を行った。感染症、その他疾患について情報を提供し共有した。体調不良時は早期報告、必要時には受診を促した。また、職員のインフルエンザ予防接種について半額補助を行っている。

—16. 熱性けいれん児—

南分倍：既往児9名。ダイアップ座薬預かり1名。

分倍：既往児9名。ダイアップ座薬預かり1名。

・令和3年12月、園にて熱性けいれん発作(5歳児)を起こし、救急要請をしている。(分倍)

・熱性けいれん既往児については、必要時に検温を行い、発熱時には早急に保護者に連絡した。

17. 会計管理

(ア) 人件費

給料表に基づき、昇給を実施した。今年度は東京都の保育サービス推進事業補助金及びキャリアアップ補助金の水準が保たれ安心できる給与水準となったので、現行通りで進めていった。また、理事会承認により、規定に該当する非常勤職員への賞与支給を行った。

(イ) 福利厚生費

府中市勤労者福祉振興公社に1年以上在籍のパートと常勤職員が全員加入した。

職員で構成している親睦会に経費の合計金額半額を限度として年2回補助する予定だったが、感染症拡大の影響を受け、実施しなかった。

希望者に保育において使用する被服を半額補助を実施した。

南分倍保育園給食従事者には、被服として白衣、帽子、調理靴等を貸与した。

(ウ) 固定資産物品

南分倍保育園

5/10 給食配膳用ワゴン	Amazon	113,640円
7/31 生ゴミ処理機	(株)熊谷電機	107,800円
2/28 乳児用ロッカー(4台)	(株)フレーベル館	800,000円
3/31 乳児用ロッカー(2台)	(株)フレーベル館	300,000円

分倍保育園

1/31 生ゴミ処理機(2台)	(株)熊谷電機	219,560円
-----------------	---------	----------

(エ) 修繕箇所

南分倍保育園

9/28 2階屋外階段屋根補修工事	マツ建工業(株)	583,000円
11/22 屋上防水工事	マツ建工業(株)	1,589,500円
3/17 階段手すり改修工事	マツ建工業(株)	192,500円

分倍保育園

9/24 屋上ラバーインター敷設工事	(株)チャイルド社	7,800,000円
--------------------	-----------	------------

(オ) 給食費

南分倍は、児童一人あたり一日230円で給食費を支出した。292日実施。

分倍は、委託なので一人あたりの材料費が決まっている。3歳未満児4,100円。3歳以上児5,125円。

土曜日、夕食補食、夕食、保存食、展示食、職員食は別。

(カ) 保育材料購入

日々の保育用品の他、絵本など購入した。分倍は各部屋ごとに購入した。

(キ) 器具什器

不足分食器補充。

18. 指導検査

令和3年10月21日に府中市による指導検査が分倍保育園において実施された。

指導検査結果として「保育士を常時2人配置していない」という指導1件等があり、令和4年1月15日開催の理事会において法人としての改善状況報告書を決議し、府中市に報告した。

職務分担表（南分倍保育園）

別表

職名	
統括園長	・園業務の統括 1.運営管理 2.労務管理 3.施設整備管理 4.官庁渉外 等々
施設長	1.運営事務 2.園内管理 3.行事管理 4.人事管理 5.労務管理 6.施設整備管理 7.全体の保育計画の立案及び保育業務の管理 8.官庁渉外 9.苦情処理責任者 等々
チーフリーダー サブチーフリーダー	1.チーフのまとめ及び指導 2.指導計画の作成指導 3.保育・行事に関するアドバイス 4.研修活動の指導 5.記録作成指導 6.苦情受付 7.職員会議等の運営 等々
乳児、幼児チーフ クラスチーフ	1.保育士のまとめ及び指導 2.保育・行事に関するアドバイス 3.研修活動の指導 4.記録作成指導 5.苦情受付 等々
チーフ(給食担当)	1.栄養士及び調理師のまとめ及び指導 2.衛生管理及び指導 3.給食設備の管理 4.献立作成まとめ及び指導 5.給食研究指導 6.業者渉外 等々
看護師	1.全園児の健康管理 2.職員の健康管理 3.職員及び園児への保健・衛生 指導 4.保健管理資料作成 等々
保育士	1.保育 2.保育室の整理整頓 3.指導計画の作成 4.全園児の状況把握 5.保育記録の作成及び管理 6.家庭への連絡 7.研修会への参加 8.安全管理 9.園内外の清掃 等々
調理栄養士	1.献立表の作成 2.全園児の健康管理 3.栄養関係資料の作成 4.園児に関する栄養指導 5.調理の実施 6.給食室の衛生管理 7.炊具食器の管理 等々
事務員	1.会計管理 2.必要書類の発行管理 3.事務処理 4.各所微細修繕 等々
準職員(アシスタント)	1.保育助手 2.園内外清掃 3.安全管理 4.全園児の状況把握 等々
嘱託医 加藤内科医院	1.全園児の健康に関する診断 2.健康衛生等の助言 等々
嘱託歯科医 小川歯科	1.全園児の歯の健康に関する診断 2.歯の健康衛生等の助言 等々

職務分担表 (分倍保育園)

別表

職名	
統括園長	・園業務の統括 1.運営管理 2.労務管理 3.施設整備管理 4.官庁渉外 等々
園長	1.運営事務 2.園内管理 3.行事管理 4.人事管理 5.労務管理 6.施設整備管理 7.全体の保育計画の立案及び保育業務の管理 8.官庁渉外 9.苦情処理責任者 等々
チーフリーダー	1.チーフのまとめ及び指導 2.指導計画の作成指導 3.保育・行事に関するアドバイス 4.研修活動の指導 5.記録作成指導 6.苦情受付 7.職員会議等の運営 等々
乳児、幼児チーフ クラスチーフ	1.保育士のまとめ及び指導 2.保育・行事に関するアドバイス 3.研修活動の指導 4.記録作成指導 5.苦情受付 等々
チーフ(給食担当)	1.衛生管理及び指導 2.給食設備の管理 3.給食研究指導 4.業者渉外 5.全園児の健康管理 6.栄養関係資料の作成 7.園児に 関する栄養指導 8.炊具食器の管理 等々
看護師	1.全園児の健康管理 2.職員の健康管理 3.職員及び園児への保健・ 衛生指導 4.保健管理資料作成 等々
保育士	1.保育 2.保育室の整理整頓 3.指導計画の作成 4.全園児の状況把 握 5.保育記録の作成及び管理 6.家庭への連絡 7.研修会への参加 8.安全管理 9.園内外の清掃 等々
調理栄養士	調理業務外部委託により該当者なし
事務員	1.会計管理 2.必要書類の発行管理 3.事務処理 4.各所微細修繕 等々
準職員(アシスタント)	1.保育助手 2.園内外清掃 3.安全管理 4.全園児の状況把握 等々
嘱託医 加藤内科医院	1.全園児の健康に関する診断 2.健康衛生等の助言 等々
嘱託歯科医 渡辺歯科	1.全園児の歯の健康に関する診断 2.歯の健康衛生等の助言 等々